

10分で防災

—火山—

防災について考える

- 防災とは
⇒災害を防ぐこと
- 災害とは
⇒大雨・暴風・地震・津波・火山など
によっておきる被害
- 防災の目的
⇒自分の命を守ること
まわりの人の命を守ること

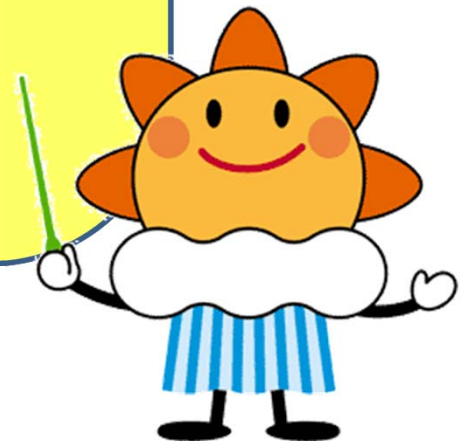


すすめ方

1 考える

2 話し合う

3 発表する



火山が噴火したら・・・



**火山が噴火したときに、どんな
危険があるか考えてみよう**

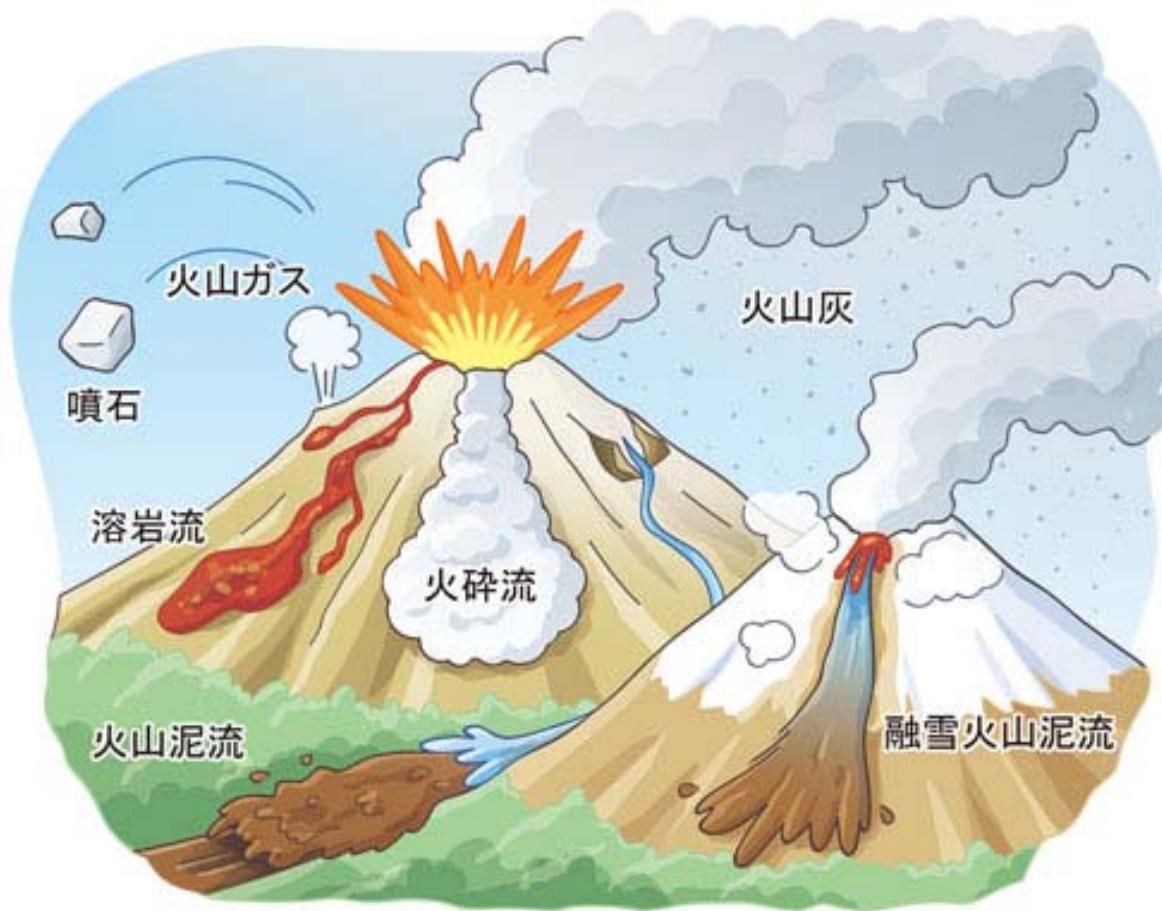


考えてみよう

火山が噴火したときに、
どんなことがおきると思いますか？

何がおきる	
ここに色々 書いて ください！	

火山災害のイメージ



火山が噴火すると、
火山やその周辺では
災害を引き起こす
さまざまな現象が発生。

このうち、火山灰は
火山から遠くはなれた
場所まで、風で飛んで
いくこともある。

出典: 政府広報オンライン

噴石（ふんせき）が飛んでくる



1986年11月23日

桜島の噴火に伴う噴石であいた穴

火砕流（かさいりゅう）



2008年2月6日

**桜島昭和火口の噴火に伴い発生した火砕流
（火口から東へ1.5km流れ下る）**

火山ガス



2011年5月10日

**阿蘇中岳第一火口から流れ下った二酸化硫黄(SO_2)
を含む噴煙(赤丸内の青白い部分)**

空振（くうしん）



2011年2月2日

霧島市牧園町で空振により割れたガラス

火山灰（かざんばい）



2009年4月9日
桜島の噴火による鹿児島市内の様子

考えてみよう

火山の噴火による災害にあわないために、
どのような行動をとりますか？

何がおきる	どのような行動をする
	今度は、ここに 書いてください！



まとめ

普段からの備え

火山のことを調べて、登山計画をたてる
避難場所を知っておく

噴火のとき

火山の情報に注意する
噴火のおそれがあるときは事前に避難する
市町村の避難指示に従う



まとめ

危険を知る

- ー火山のことを調べて、登山計画をたてる
- ーハザードマップ（火山防災マップ）を活用

知識をもつ

- ー火山に関する情報を利用する
- ー噴火のおそれがあるときは、事前に避難する
- ー市町村の避難指示に従う

防災への心構え

- ー「自分は大丈夫」と思わない！危険になる前に安全な場所へ



火山の恵み

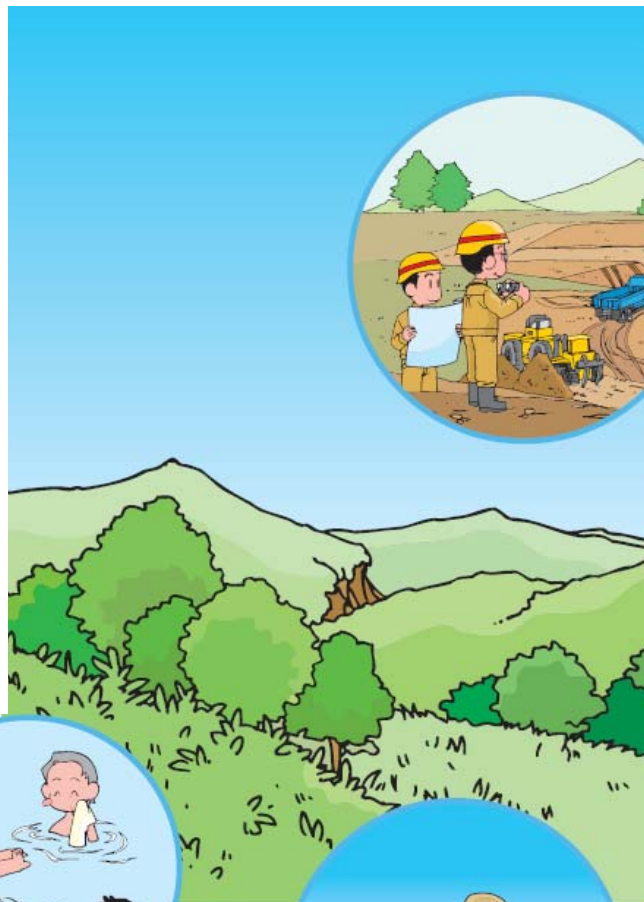
農作物を作るのに
欠かせない良質な土壌



火山のまわり
にある温泉



火山活動が作り出した
きれいな景色



(参考) 火山防災の心得

ハザードマップ(火山防災マップ)を見て噴火警戒レベルに対応する危険な場所を確認しておきましょう。



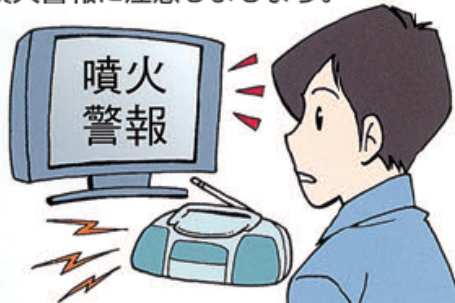
あらかじめ避難場所を確認しておきましょう。



異常と思われる現象を発見したら、すぐに地元市町村、警察、気象台などに連絡しましょう。



気象庁が発表する噴火予報及び噴火警報に注意しましょう。



噴火のおそれがある場合、危険な地域では事前の避難が大切です。



地元市町村の指示があった場合にはそれに従いましょう。



噴火時の風下側では、小さな噴石が風に流されて遠方まで降るため、注意が必要です。丈夫な建物などに避難しましょう。



土石流、融雪型火山泥流が発生したら流路から遠ざかる方向に避難しましょう。



火山ガスや噴気地帯に気をつけて登山計画を立てましょう。

